

令和7年4月28日

日本学術振興会協力会 御中

R063 高効率エネルギー変換材料とデバイス技術の融合委員会

令和6年度 事業実施報告書

このことについて、下記のとおり事業を行いましたので報告をいたします。

【実施した事業内容】

本委員会（R063 高効率エネルギー変換材料とデバイス技術の融合委員会）では、令和6年度に以下の事業を実施しました。

1. 第1回運営委員会の開催

- ・ 日時：令和6年12月19日（木）10:30～12:00
- ・ 開催方法：オンライン（Zoom）
- ・ 参加人数：10名
- ・ 主な議題：
 - ・ 委員会設置の目的と活動方針の確認
 - ・ 委員構成と運営体制の確認
 - ・ 長期的な技術開発の方向性についての意見交換
 - ・ 基礎研究の重要性と産学連携の必要性に関する議論
 - ・ 若手研究者育成のあり方と教育活動との接続について
 - ・ エネルギー変換技術の歴史的経緯と今後の展望
 - ・ キックオフ研究会の企画提案

2. 第1回研究会の開催

- ・ 日時：令和7年3月27日（木）9:45～11:55
- ・ 開催方法：オンライン（Zoom）
- ・ 参加人数：26名
- ・ 主な議題・内容：

- ・ 委員会の趣旨と今後の活動計画の説明（石山委員長）
- ・ 学術委員会の Web システム運用についての事務連絡（竹澤幹事）
- ・ 研究シーズ紹介：
 - ・ 「偏平軟磁性鉄粉の開発」（本塚 智 委員）
 - ・ 「圧電型振動発電とその応用」（村上 修一 委員）
- ・ エネルギー変換技術の重要性および今後の産学連携に向けた方針共有

今年度は、委員会の発足および運営体制の確立に加え、研究会を通じた研究シーズの共有と連携の土台づくりに注力しました。特に、初年度として委員間の共通認識形成と今後の活動の方向性の明確化に意義ある成果を得ました。